

平成28年度 特別推進研究 審査結果の所見

研究課題名	近赤外線重力マイクロレンズ観測による冷たい系外惑星及び 浮遊惑星の探索
研究代表者	住 貴宏
科学研究費委員会 審査・評価第一部会 における所見	<p>本研究は、南アフリカに新設する広視野近赤外線望遠鏡を用いて、銀河系中心方向のマイクロレンズ観測を行うことにより、冷たい系外惑星と浮遊惑星を探索するというものである。系外惑星探査とそれに基づく惑星形成過程の研究は、現在世界的に活況を呈している重要な分野である。応募者はこの分野で国際的に評価の高い業績を上げており、本研究でも優れた研究成果が期待できる。また、準備研究を担うということで、NASA の Wide Field Infra Red Survey Telescope (WFIRST) 計画に日本のグループが参画できることの価値も高い。</p> <p>以上の理由により、特別推進研究として推進することが適当と考えられた。</p>